

令和5年度
全国学力・学習状況調査
実施報告書

令和5年8月
札幌市教育委員会

【目次】

I	札幌市の調査結果の概要	
1	目的	概要－1
2	調査の内容	概要－1
3	実施日	概要－1
4	調査対象校数及び調査を受けた人数等	概要－1
5	教科に関する調査結果の概要	概要－1
6	児童生徒質問紙の結果の概要	概要－4
II	調査結果の活用について	
1	活用の方針	活用－1
2	調査結果の公表の仕方	活用－1
3	札幌市の現状を踏まえた今後の取組	活用－2
III	教科に関する調査の結果と分析	
1	小学校国語	教科－1
2	小学校算数	教科－3
3	中学校国語	教科－5
4	中学校数学	教科－7
5	中学校英語	教科－9
IV	児童生徒質問紙調査の結果と分析	
1	全国と比較して顕著な項目	質問紙－1
2	人間尊重の教育に係る項目	質問紙－3
3	ICTの活用に係る項目	質問紙－5
4	主体的・対話的で深い学びに係る項目	質問紙－7
5	英語に係る項目	質問紙－9
6	児童質問紙調査結果一覧<小学校>	質問紙－11
7	生徒質問紙調査結果一覧<中学校>	質問紙－14
8	頻度等を問う質問項目における肯定的な回答とする基準	質問紙－17
9	児童生徒質問紙項目一覧	質問紙－18

I 札幌市の調査結果の概要

1 目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることに十分に配慮することが必要である。

2 調査の内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）

①	②
> 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 > 実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など	> 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容 > 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

※①と②を一体的に出題。

(2) 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する質問紙調査	学校に対する質問紙調査
> 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査	> 学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査

3 実施日

令和5年4月18日（火） ※ただし、オンラインを用いた質問調査、中学校の英語「話すこと」調査は、別日に実施した学校もある。

4 調査対象校数及び調査を受けた人数等

校種	対象学年	調査対象校数	調査対象校における対象学年の在籍数	調査を受けた人数及び参加率	
小学校	第6学年	199 校	14,582 人	13,653 人	93.6 %
中学校	第3学年	100 校	14,513 人	12,788 人	88.1 %
合計		299 校	29,095 人	26,441 人	90.9 %

※小学校には義務教育学校、特別支援学校小学部を、中学校には義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校中学部を含む。

※調査対象校における対象学年の在籍数は、4月18日現在のもの。

※調査を受けた人数は、実施日に回収した解答用紙が最も多かった教科の解答用紙の枚数で算出。

5 教科に関する調査結果の概要

(1) 教科に関する調査の平均正答率（％）

【小学校】

	国語	算数
札幌	66 (65.8)	63 (63.1)
全国	67.2	62.5

【中学校】

	国語	数学	英語
札幌	71 (71.2)	52 (51.9)	48 (48.1)
全国	69.8	51.0	45.6

※札幌市の平均正答率は、上段が文部科学省から提供された値、下段の（ ）内は、札幌市が独自に計算した値。

国語は全国平均正答率と「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」
算数は全国平均正答率と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」

国語、数学、英語のいずれも、全国平均正答率と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

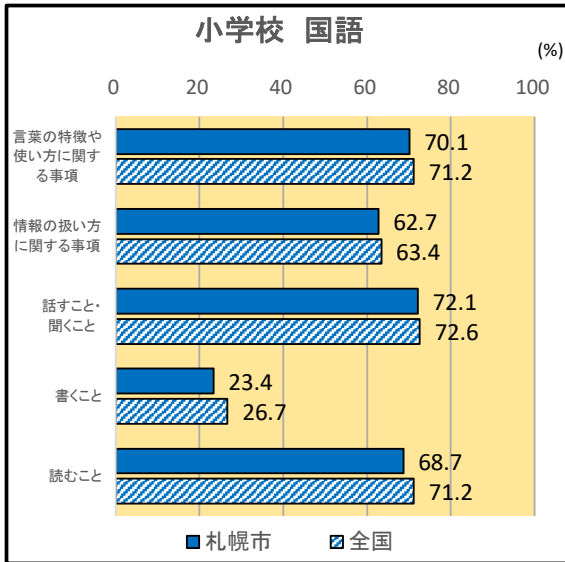
重要

<平均正答率の見方・取扱い方>

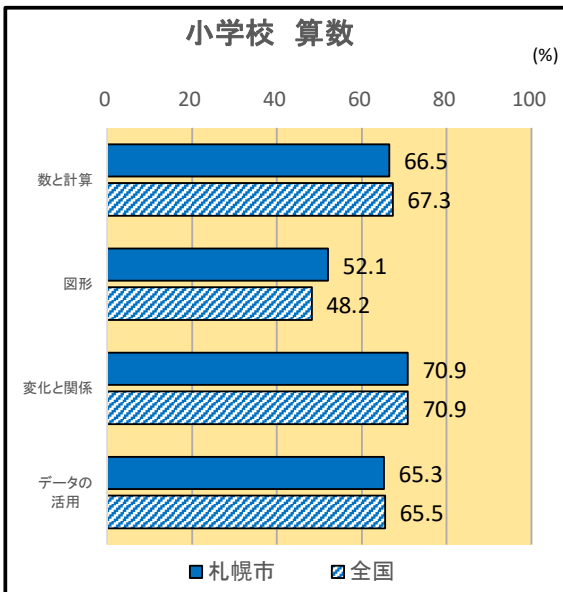
- ◆平均正答率は、各設問の正答率を平均した値です。集団の特性を表す一つではありますが、本調査の目的からすると、設問ごとの状況等を詳しく分析していく必要があります。
- ◆本調査における平均正答率1ポイントの差は、平均正答数に換算すると0.14~0.17問の差に過ぎません。したがって、数値の細かな差のみに着目するのではなく、全体の傾向を大きく捉えたり、無解答率や誤答率等も含めて、成果と課題を丁寧に捉えたりすることが必要です。

(2) 各教科領域別平均正答率（全国との比較）

【小学校】



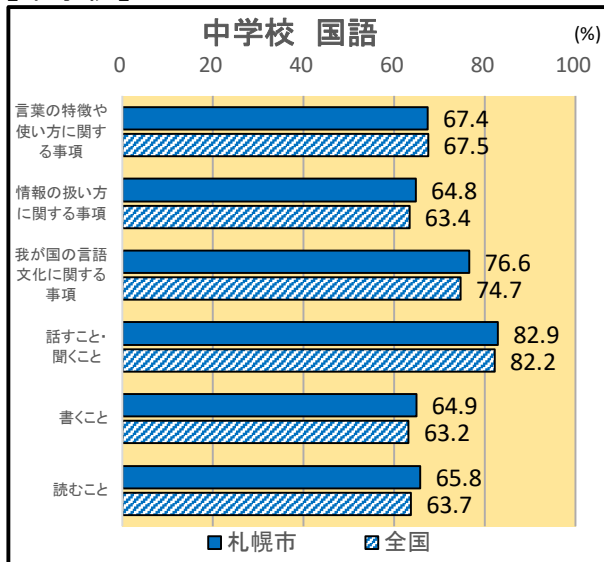
小学校「国語」は、「書くこと」領域において、全国の平均正答率と比較して、「下回っている」。その他の領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。



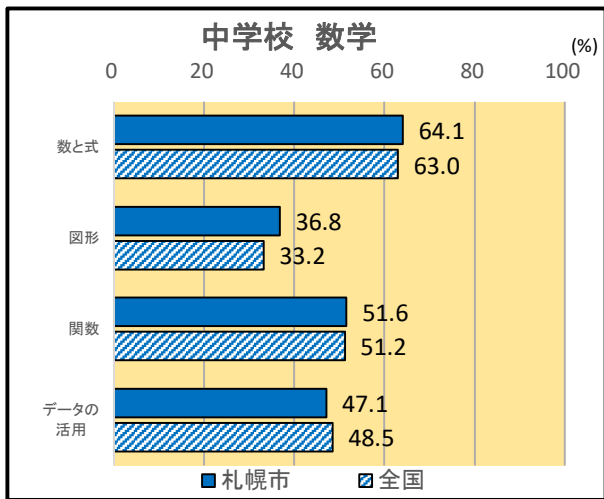
小学校「算数」は、「図形」領域において、全国の平均正答率と比較して、「上回っている」。「変化と関係」領域において、全国の平均正答率と「ほぼ同程度である」。その他の領域においては、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。

- ◆国語では、「引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること」、「複数の文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること」、「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと」などに課題。
- ◇算数では、「面積の大きさを判断し、その理由を説明すること」などに成果が見られ、「算数にーごープロジェクト事業」において、数学的活動を通して論理的思考力が高まっていると考えられる。
- ◆算数では、「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること」などに課題。

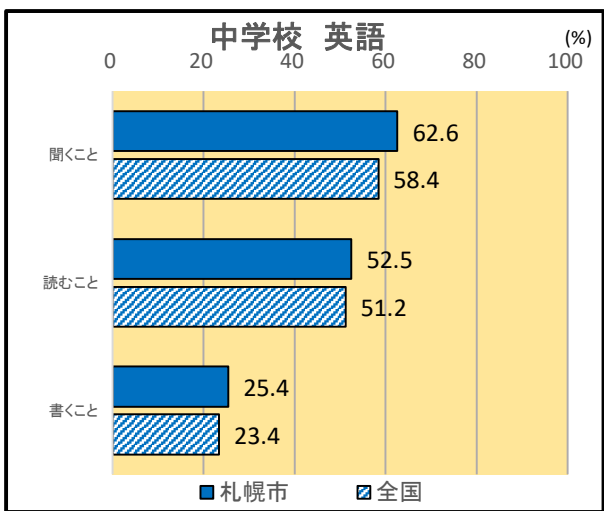
【中学校】



中学校「国語」は、「言葉の特徴や使い方に関する事項」において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。その他の事項・領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で、「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。



中学校「数学」は、「図形」領域において、全国の平均正答率と比較して、「上回っている」。「データの活用」領域において、全国の平均正答率と比較して、「ほぼ同程度であるが、やや下回っている」。その他の領域においては、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。



中学校「英語」は、「聞くこと」領域において、全国の平均正答率と比較して、「上回っている」。その他の領域において、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内で「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」。

- ◆国語では、「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること」、「文脈に即して漢字を正しく書くこと」などに課題。
- ◆数学では、「結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明すること」などに課題。
- ◆英語では、「日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」などに課題。
- ◇英語では、「情報を正確に聞き取ること」などに成果が見られ、小学校段階からのALTの配置により、子どもの聞く力の向上につながっていると考えられる。

6 児童生徒質問紙の結果の概要

《人間尊重の教育に係る質問》

※A～C、E～Iの数値は、肯定的な回答をした児童生徒の割合

A 自分にはよいところがあると思う子どもの割合は、前回調査と比べ、小学校は4.6ポイント、中学校は1.3ポイント増加している。(小4番/中4番)

※ ()内は、質問紙-11ページ以降に掲載している質問番号

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成19年度	70.7	71.5	62.5	60.5
令和4年度	75.8	79.3	77.0	78.5
令和5年度	80.4	83.5	78.3	80.0

B 先生は、あなたのよいことを認めてくれていると思う子どもの割合は、小中学校ともに、当初値と比べ、大きく増加している。(小5番/中5番)

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成26年度	76.9	79.7	73.6	74.1
令和4年度	83.3	87.1	83.6	86.6
令和5年度	86.9	89.8	83.3	87.3

※平成26年度新設

◇各学校において、札幌市学校教育の重点の基盤である「人間尊重の教育」を推進してきた成果が表れている。

C 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる子どもの割合は、小中学校ともに前回調査と比べやや減少しており、全国と比べ低い状況となっている。(小10番/中10番)

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和4年度	64.2	68.1	61.8	66.6
令和5年度	63.3	68.5	61.0	66.4

※令和4年度新設

◆一人一人に合わせた適切な関わりができるよう、内面を表出しにくい子どもの困りごとや不安をより一層把握していく必要がある。

《ICTを活用した学習状況に係る質問》

D 5「小学5年生まで/中学1、2年生のとき」に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を週1回以上使用していると回答した子どもの割合は、中学校が前回調査より7.4ポイント増加しており、小学校においては全国より4.3ポイント高い状況となっている。(小29番/中33番)

※Dの数値は、「ほぼ毎日」「週3回以上」「週1回以上」と回答をした割合

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和4年度	89.6	83.2	78.9	80.6
令和5年度	90.9	86.3	86.3	87.5

※令和4年度新設

E 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは、勉強の役に立つと思うと回答した子どもの割合は、小中学校ともに90%を超えている。(小30番/中34番)

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	95.0	94.5	91.6	93.2
令和4年度	94.9	94.4	90.9	92.6
令和5年度	95.2	95.1	91.6	93.3

※令和3年度新設

◇学校での1人1台端末の活用については、小中学校ともに、前年度より活用が進んでおり、学習の中で1人1台端末を活用することの価値や有用性を子どもが実感している。

《主体的・対話的で深い学びに係る質問》
 〈主体的な学び〉

F 「小学5年生まで／中学1、2年生のとき」に受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと回答した子どもの割合は、前回調査と比較して、小学校は1.2ポイント増加し、中学校は2.8ポイント減少しており、小中学校ともに全国と比べて低い状況となっている。（小33番／中37番）

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成30年度	74.2	76.7	69.1	73.8
令和4年度	76.2	77.3	77.0	79.2
令和5年度	77.4	78.8	74.2	79.2

※平成30年度新設

◆子どもが課題を自分ごととして捉え、解決に向けて追究していくことができるよう、より一層子どもが主体となる学びを実現していく必要がある。

〈対話的な学び〉

G 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると回答した子どもの割合は、小中学校ともに当初値と比べ、大きく増加している。（小36番／中40番）

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
平成26年度	63.8	65.9	57.9	61.9
令和4年度	79.2	80.1	75.4	78.7
令和5年度	80.5	81.8	75.9	79.7

※平成26年度新設

◇他者と対話することの価値を実感する子どもが増えてきており、課題探究的な学習や自治的な活動などにおいて、協働する機会を創出してきた成果が表れている。

〈深い学び〉

H 5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業で、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていたと回答した子どもの割合は、前回調査と比較して、小学校は2.7ポイント増加し、中学校は1.1ポイント減少しており、小中学校ともに全国と比べて低い状況となっている。（小34番／中38番）

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和4年度	68.8	72.2	60.9	67.4
令和5年度	71.5	74.4	59.8	69.1

※令和4年度新設

I 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができたと回答した子どもの割合は、前回調査と比較して、小学校は1.5ポイント、中学校は10.0ポイント減少している。（小37番／中41番）

	小学校		中学校	
	札幌	全国	札幌	全国
令和3年度	75.3	78.3	71.9	74.6
令和4年度	75.9	78.2	72.9	74.7
令和5年度	74.4	77.4	62.9	69.2

※令和3年度新設

◆自分の考えをまとめる活動を通して、子ども一人一人が自らの学びを関連付けたり、自らの変容を振り返ったりする機会を、より一層充実させる必要がある。

Ⅱ 調査結果の活用について

1 活用の方針

札幌市では、子どもが生涯にわたって学び続けるために、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質や能力等」の「学ぶ力」を育成することを目指しています。

「学ぶ力」は、「学ぶ意欲」や「基礎的・基本的な知識及び技能」、それらを活用して問題解決するための「思考力・判断力・表現力等」という学力の3要素をバランスよく育むことによって高まっていくと考えています。

- 札幌市の子どもたちに、どのように「学ぶ力」が身に付いているのかを把握し、課題を明らかにして教育施策等を見直し、改善していくことが重要であることから、教育委員会では、札幌市全体の共通指標に基づく児童生徒アンケート調査や、札幌市学習実現状況調査、全国学力・学習状況調査など、様々な調査等を活用して、札幌市全体の子どもたちの現状把握や分析、改善策の明確化に取り組んでいます。本資料は、その取組の一環として、全国学力・学習状況調査の結果について、市全体の結果概要をまとめたものです。
- 市内小中学校においては本資料を参考にし、自校の調査結果の分析を図るとともに、「学ぶ力」育成プログラムを改訂・実施するなど、PDCAサイクルによる検証改善に役立てていくこととしています。
 - * 各学校においては、学校間の序列化や過度な競争が生じないよう配慮して結果を取り扱うこととしており、学校ごとの数値の公表は行いません。
 - * 各学校の調査結果の分析、それを踏まえて改訂した「学ぶ力」育成プログラムについては、各学校のホームページに掲載することとしています。

2 調査結果の公表の仕方

- 札幌市の教育推進において、保護者、市民からの理解と協力を得て教育活動等を充実していくためには、丁寧に詳しい説明が必要との考え方に基づき、本資料の作成に当たりました。
- 市全体の調査結果については、分析結果等を示しつつ、全国平均と比較して±3ポイントの範囲内であれば、全国と「ほぼ同程度であるが、やや上回っている」など、教育委員会としての結果に対する捉えを言葉で示すとともに、その根拠がより明確となるように、「平均正答率」の数値を示しています。

■本資料に掲載した調査結果については、あくまで教育活動の一側面ですので、その点に十分留意し、本調査結果のみをもって、教育活動全体を評価することのないようお願いいたします。

3 札幌市の現状を踏まえた今後の取組

【人間尊重の教育】

- ◇ 各学校において、札幌市学校教育の重点の基盤である「人間尊重の教育」を推進してきた成果が表れている。
- ◆ 一人一人に合わせた適切な関わりができるよう、内面を表出しにくい子どもの困りごとや不安をより一層把握していく必要がある。

引き続き「課題探究的な学習」と「さっぽろっ子自治的な活動」を二本柱として「人間尊重の教育」を推進していく。

また、日々の教育活動における子どもの見取りはもちろんのこと、1人1台端末を活用することで、複数の教育データから、子どもの学習の成果やつまずき、見えにくい心の変化を察知し、個々に応じた支援を組織的に行う。

【ICTを活用した学習状況】

- ◇ 学校での1人1台端末の活用については、小中学校ともに、前年度より活用が進んでおり、学習の中で1人1台端末を活用することの価値や有用性を子どもが実感している。

子ども同士が考えを共有・比較したり、目的意識をもって発信したりする場におけるICTの効果的な活用を充実させることで、思考の再構築を促していく。

また、「小中一貫した教育」のパートナー校において、1人1台端末を活用した9年間の学びのつながりを確立していく。

【主体的・対話的で深い学び】

〈主体的な学び〉

- ◆ 子どもが課題を自分ごととして捉え、解決に向けて追究していくことができるよう、より一層子どもが主体となる学びを実現していく必要がある。

〈対話的な学び〉

- ◇ 他者と対話することの価値を実感する子どもが増えてきており、課題探究的な学習や自治的な活動などにおいて、協働する機会を創出してきた成果が表れている。

〈深い学び〉

- ◆ 教科に関する調査において、国語では、小学校は「自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること」、中学校は「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること」、算数・数学では、小学校は「伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること」、中学校は「結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することができること」、英語では「日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」などの問題で、全国と同様に正答率が低く無解答率が高い。
- ◆ 自分の考えをまとめる活動を通して、子ども一人一人が自らの学びを関連付けたり、自らの変容を振り返ったりする機会を、より一層充実させる必要がある。

子どもは、他者と対話することの価値を実感しつつあるものの、その対話が必ずしも深い学びにつながっているとは言えない。加えて、主体的な学びの実現においても課題があることから、子どもにとって一つ一つの学びがつながり、積み上がっていくよう、これまで実践してきた課題探究的な学習をAARサイクル(※)という視点から捉え直し、推進していく。

※Anticipation(見通し)、Action(行動)、Reflection(振り返り)からなる反復的な学習プロセス(OECDラーニングコンパス2030より)

〈子ども一人一人の主体性を大切にしながら多様な学びの実現〉

「学びのコントローラーをもっているのは子ども自身」をコンセプトとして、以下の四つの段階を重視した、単元を基本とした課題探究的な学習の実現を目指す。

- ・子どもが課題を自分ごととして捉える(単元の導入)・・・A(Anticipation/見通し)
- ・子どもそれぞれが自らの学びを進める・・・・・・・・・・・・}A(Action/行動)
- ・子どもが対話によって思考を再構築する・・・・・・・・・・・・}
- ・子どもが自らの学びや成長を振り返る・・・・・・・・・・・・R(Reflection/振り返り)

Ⅲ 教科に関する調査の結果と分析

【小学校国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本市の概要

【内容】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「書くこと」

- ▼全国平均を下回っている。

「読むこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

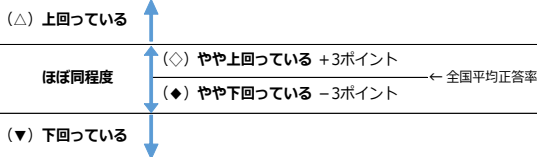
今回の調査における課題

- ▶ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
- ▶ 原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。
- ▶ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
- ▶ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
- ▶ 複数の文章を読んで理解したことを関連付けながら、自分の考えをまとめること。

改善の方向

- ▶ 同音異義語に注意し、漢字のもつ意味を考えて使う学習活動の充実。
- ▶ 情報と情報の関係には、原因と結果等の関係があることを理解し、様々な情報の中から、情報と情報の関係を見だし、整理して捉える学習活動の充実。
- ▶ 話し手の考えと自分の考えの共通点や相違点を整理したり、共感した内容や納得した事例を取り上げたりして自分の考えをまとめる学習活動の充実。
- ▶ 図表やグラフを含めた複数の情報を用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する学習活動の充実。
- ▶ 書いた文章の感想や意見を他者と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けたりよりよい表現に見直したりする活動の充実。
- ▶ 複数の本や資料を読んで分かったことを整理したり、分かったことの中から既有的知識や体験などに結びつくものを考えたりしながら自分の考えをまとめる学習活動の充実。

記号の意味



* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

小学校国語 学習指導要領の領域等	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	小学校国語 学習指導要領の内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	A	B	A	B	A	B	A	B					
話すこと・聞くこと	◆	△	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	言葉の特徴や 使い方に関する事項	◆	◆	◆
書くこと	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	▽	情報の扱い方 に関する事項	△	△	◆
読むこと	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◆	◆	◆	我が国の言語文化に 関する事項	△	▽	△
伝統的な言語文化と 国語の特徴に関する事項	◆	△	◆	△	◆	△	◇	△	◆	話すこと・聞くこと	◆	◆	◆
										書くこと	◇	◇	▽
										読むこと	◆	◇	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) ○(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

集計結果

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			札幌市(公立)	全国(公立)	
全体					
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使いに関する事項	◆	65.8	67.2
		(2)情報の扱いに関する事項	◆	70.1	71.2
		(3)我が国の言語文化に関する事項	◆	62.7	63.4
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	◆	72.1	72.6
		B 書くこと	▼	23.4	26.7
	C 読むこと	◆	68.7	71.2	
評価の観点	知識・技能	◆	68.0	68.9	
	思考・判断・表現	◆	63.7	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	○			
問題形式	選択式	◆	72.8	73.6	
	短答式	◆	61.1	62.7	
	記述式	◆	48.2	51.1	

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度
 (◇) やや上回っている +3ポイント
 (+ 全国平均正答率)
 (▼) やや下回っている -3ポイント

(▽) 下回っている

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※「学習指導要領の内容」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容			問題形式	正答率(%)			無解答率(%)		
			知識及び技能				札幌市(公立)	全国(公立)	札幌市(公立)	全国(公立)		
			(1)言葉の特徴や使いに関する事項	(2)情報の扱いに関する事項	(3)我が国の言語文化に関する事項							
1-1	米作りのときに記録していた【カード②】と【カード③】の下線部の関係として適切なものを選択する	原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる	5・6 ア			○	◆	62.4	64.7	1.8	1.8	
1-2	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる			5・6 エ		○	▼	23.4	26.7	7.7	7.1
1-3 (1)ア	【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(いがい)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6 エ			○	◇	54.0	52.8	4.9	4.8	
1-3 (1)ウ	【川村さんの文章】の下線部ウを、漢字を使って書き直す(きかん)		5・6 エ			○	▼	68.1	72.6	7.6	6.7	
1-3 (2)イ	【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したものととして適切なものを選択する(くらべて)	送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる	5・6 ウ			○	◆	92.2	93.1	0.9	1.0	
1-4	【川村さんの文章】の特徴の説明として適切なものを選択する	文章の種類とその特徴について理解しているかどうかをみる	5・6 カ			○	◆	78.4	79.8	1.6	2.0	
2-1	【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができるかどうかをみる			3・4 ウ	○	◆	88.0	90.0	1.1	1.2	
2-2	【相田さんのメモ】の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる			5・6 ウ	○	◆	65.8	67.4	1.3	1.4	
2-3	相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものととして適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	5・6 イ			○	◇	63.0	62.0	1.4	1.6	
2-4	資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる			5・6 オ	○	▼	52.3	56.2	9.0	8.5	
3-1 (1)	【インタビューの様子】の傍線部ア(～ということだと思いますが、合っていますか。)のように質問をした理由として適切なものを選択する	必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができるかどうかをみる			3・4 エ	○	◆	73.5	73.6	3.4	3.7	
3-1 (2)	【インタビューの様子】の傍線部イ(～というのは、どのような姿ですか。)のように質問をした理由として適切なものを選択する				3・4 エ	○	—	74.0	74.0	3.6	4.1	
3-2	寺田さんと山本さんが、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く	目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる	5・6 エ			○	◆	68.7	70.2	14.4	14.3	
3-3	敬語の使い方をまとめた【谷さんのノートの一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	日常よく使われる敬語を理解しているかどうかをみる	5・6 キ			○	◆	57.5	57.6	8.7	9.5	

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

本市の概要

【領域】

「数と計算」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

- △全国平均より上回っている。

「変化と関係」

- 全国平均と同じ。

「データの活用」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

- 一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすること。

例) いすを1列に50きやくずつ、40列並べるとすると、全部のいすの数は、 50×40 で求めることができます。いすは全部で何きやくになりますか。

- 正三角形の意味や性質について理解すること。

- 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述すること。

- 示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述すること。

例)【「0日」についてまとめたこと】と同じように、「1日」に着目してまとめると、どのようになりますか。言葉と数を使って書きましょう。

改善の方向

- 一の位が0の二つの2位数の乗法の計算の仕方について、図などを用いて考える活動の充実。その際、計算した後に、問題場面に戻って答えの妥当性を判断できるようにすることも大切。

- 実際に正三角形や二等辺三角形をつくる活動の充実。

- 伴って変わる二つの数量について、比例関係であることを用いて求め方を考え、説明する活動の充実。その際、なぜそのような計算で求めることができるかについて振り返り、比例の関係にあることに基づいて解決できたことを確認することが大切。

- 目的に応じて分類整理された複数のグラフを比べ、見いだしたことを、他者に表現する活動の充実。その際、グラフから特徴を捉えたり、考察したりしたことを、グラフのどの部分からそのように考えたのかを明らかにして、他者に分かりやすく説明できるようにすることが大切。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◆) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

小学校算数 学習指導要領の領域	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	小学校算数 学習指導要領の領域	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	A	B	A	B	A	B	A	B					
数と計算	▼	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	数と計算	◆	◆	◆
量と測定	◆	◆	◆	◆	◇	▼	◆	◆	◇	図形	◆	◇	△
図形	◆	—	▼	◆	▼	◆	◇	◆	◆	測定	◆	—	—
数量関係	◇	◆	◇	◆	◆	◆	◇	◇	◆	変化と関係	◆	◆	—
										データの活用	◇	◆	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) —(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市(公立)	全国(公立)
全体				
		16	◇ 63.1	62.5
学習指導要領の領域	A 数と計算	6	◆ 66.5	67.3
	B 図形	4	△ 52.1	48.2
	C 測定	0		
	C 変化と関係	4	— 70.9	70.9
	D データの活用	3	◆ 65.3	65.5
評価の観点	知識・技能	9	◆ 67.3	67.2
	思考・判断・表現	7	◇ 57.7	56.5
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	5	◇ 58.8	57.7
	短答式	7	◆ 73.9	74.7
	記述式	4	◇ 49.6	47.3

記号の意味

(△) 上回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント

ほぼ同程度 ← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※「学習指導要領の領域」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
			A 数と計算	B 図形	C 測定	C 変化と関係	D データの活用	選択式	短答式	記述式	札幌市(公立)	全国(公立)	札幌市(公立)	全国(公立)
1(1)	5脚の椅子を重ねたときの高さを求める	伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができるかどうかをみる				4(1) 7(7)			○	◆	92.8	93.5	1.1	0.8
1(2)	椅子の数が2倍になっても、高さは2倍になっていないことについて、表の数を使って書く	伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、表の中の適切な数の組を用いることができるかどうかをみる				5(1) 1(7)			○	—	88.5	88.5	1.1	1.0
1(3)	椅子4脚の重さが7kgであることを基に、4脚の重さの求め方と答えを書く	伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる				5(1) 1(7) 5(2) 1(7)			○	◆	52.6	55.5	4.3	3.4
1(4)	全部の椅子の数を求めるために、50×40を計算する	一の位が0の二つの2位数について、乗法の計算をすることができるかどうかをみる	3(3) 7(7)						○	▼	76.0	80.8	1.5	1.2
2(1)	テープを2本の直線で切ってきた四角形の名前と、その四角形の特徴を選ぶ	台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる		4(1) 7(7)					○	◇	62.5	59.8	1.0	0.7
2(2)	テープを折ったり切ったりしてできた四角形の名前を書く	正方形の意味や性質について理解しているかどうかをみる		2(1) 7(7) 4(1) 7(7)					○	◇	87.4	87.2	3.6	2.9
2(3)	切って開いた三角形を正三角形にするために、テープを切るときAの角の大きさを書く	正三角形の意味や性質について理解しているかどうかをみる		3(1) 7(7) 5(1) 7(7)					○	◆	24.8	24.9	4.8	3.7
2(4)	テープを直線で切ってきた二つの三角形の面積の大きさについて分けることを選び、選んだわけを書く	高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる		5(3) 1(7)					○	△	33.6	20.8	4.2	4.0
3(1)	2種類の辞典を全部並べた長さを求める二つの式について、それぞれどのようなことを表しているのかを選ぶ	()を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができるかどうかをみる	4(6) 1(7)						○	◆	69.0	70.3	2.0	1.4
3(2)	3種類のファイル23人分を全部並べた長さの求め方と答えを記述し、全部のファイルを欄に入れることができるかどうかを判断する	示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて、求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果から条件に当てはまるかどうかを判断できるかどうかをみる	3(5) 7(7) 4(4) 7(7) 1(2) 1(7)						○	◇	57.9	56.7	4.5	4.0
3(3)	(151+49)×3と151×3+49×3を計算したり、分配法則を用いたりして答えを求める	加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができるかどうかをみる	4(6) 7(7) 4(7) 7(7)						○	◆	71.1	72.4	3.3	2.5
3(4)	66÷3の筆算の仕方を説明した図を基に、筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ	(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることができるかどうかをみる	3(4) 1(7) 4(3) 7(7)						○	◇	48.0	47.6	5.4	3.9
4(1)	示された基準量と比較量から、割合が30%になるものを選ぶ	百分率で表された割合について理解しているかどうかをみる				5(3) 7(7)			○	△	49.6	46.0	3.3	2.4
4(2)	運動カードから、運動した時間の合計が30分以上である日数を求める	「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ることができるかどうかをみる	4(2) 7(7)			3(1) 7(7)			○	◇	76.8	75.7	5.1	4.3
4(3)	二つのグラフから、30分以上の運動をした日数が「1日」と答えた人数に着目して、分けることを書く	示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる				3(1) 7(7) 1(7)			○	◆	54.4	56.2	15.2	13.8
4(4)	二次元の表から、読み取ったことの根拠となる数の組み合わせを選ぶ	二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる				4(1) 7(7)			○	◇	64.7	64.6	5.8	4.9

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (—)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

本市の概要

【領域】

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

◆全国平均とほぼ同程度だが、やや下回っている。

「情報の扱い方に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「我が国の言語文化に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 文章に即して漢字を正しく書くこと。
- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。
- 文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。
- 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめること。
- 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。
- 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。

改善の方向

- 必要に応じて辞典を活用し、漢字のもつ意味に留意しながら文脈に即して実際に漢字を正しく用いる活動の充実。
- 話や文章の中に示されている考えと、それを支える根拠との関係を明らかにしながら理解し、実際に表現する場面で活用する活動の充実。
- 文章を読んで理解したことと自分の考えや経験と比較したり関連付けたりしながら解決策や改善策を考える等の、主体的に文書を読むことができる活動の充実。
- 聞き取った内容を基に、自分の経験や考えとの共通点、相違点、疑問点等を整理し、自分の考えをまとめる活動の充実。
- 自分の考えが確かな根拠に基づいたものであるか確認した上で、示す根拠を検討し、考えと根拠の関係を明確にして記述する活動の充実。
- 古典の世界に親しむために、様々な現代語訳を取り上げて、文章の構成や展開、表現の効果等に注目して工夫点について考える活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校国語 学習指導要領の領域等	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	令和3年度	中学校国語 学習指導要領の内容	令和4年度	令和5年度
	A	B	A	B	A	B	A	B					
話すこと・聞くこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	言葉の特徴や 使い方に関する事項	◇	◆
書くこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	情報の扱い方 に関する事項	◆	◇
読むこと	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	我が国の言語文化に 関する事項	◆	◇
伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	話すこと・聞くこと	◇	◇
											書くこと	◆	◇
											読むこと	◇	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) ○(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

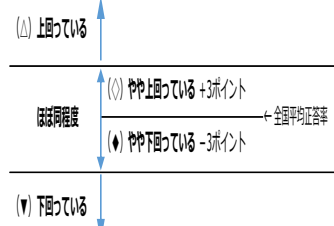
【中学校 国語】 問題別調査結果

令和5年度

集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)			
			札幌市(公立)	全国(公立)		
全体			15	◇	71.2	69.8
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	2	◆	67.4	67.5
		(2) 情報の扱いに関する事項	2	◇	64.8	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	3	◇	76.6	74.7
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	◇	82.9	82.2
		B 書くこと	2	◇	64.9	63.2
		C 読むこと	4	◇	65.8	63.7
評価の観点	知識・技能	7	◇	70.6	69.4	
	思考・判断・表現	9	◇	71.3	69.7	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	7	◇	74.3	73.1	
	短答式	4	◇	67.4	65.6	
	記述式	4	◇	69.6	68.0	

記号の意味



※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※「学習指導要領の内容」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			札幌市(公立)	全国(公立)	札幌市(公立)	全国(公立)	
			(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	(2) 情報の扱いに関する事項	(3) 我が国の言語文化に関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと					
1一	インタビューの前に準備したメモについて説明したものと適切なものを選択する	目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるかどうかをみる				1ア			◇	89.0	87.5	0.1	0.1
1二	インターネットの記事を読んで気付いた点として適切なものを選択する	意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる		1ア					◆	64.8	65.1	0.1	0.2
1三	相手の話を受けて発した質問について、述べ方の工夫とその意図を説明したものと適切なものを選択する	話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができるかどうかをみる				1エ			◇	76.8	76.6	0.1	0.2
1四	インタビューのまとめとしてどのようなことを述べるのか、自分の考えを書く	聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかをみる				1エ			◇	82.9	82.5	10.9	10.8
2一	「落胆する」の意味として適切なものを選択する	事象や行為、心情を表す語句について理解しているかどうかをみる	1ウ						◇	91.5	91.1	0.1	0.2
2二	二つの文章に共通する表現の効果を説明したものと適切なものを選択する	観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることができるかどうかをみる					2エ		◇	65.0	63.0	0.3	0.4
2三	それぞれの文章で述べられている「読書の楽しみ」として適切なものを選択する	文章の中心的な部分と付加的な部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することができるかどうかをみる					1ア		◇	75.4	74.2	0.3	0.3
2四	自分がこれからのように本を読んでいきたいかについて、読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書く	文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる		2エ			2オ		◇	68.2	67.5	3.8	3.9
3一	レポートの下書きの一部について、文の一部を直す意図として適切なものを選択する	読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる					1エ		◇	57.3	54.3	0.5	0.6
3二	漢字を書く(おし量って)	文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる	2ウ						◆	43.2	43.9	11.4	10.7
3三	「『判じ絵』とは何か」と見出しを付けた部分について、内容のまとまりで文章が二つに分かれる箇所を選択し、後半のまとまりに付ける見出しを書く	具体と抽象など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる		2ア					◇	64.8	61.8	2.0	2.1
3四	「『判じ絵』の解説の面白さ」と見出しを付けた部分に具体例として示す「判じ絵」を選択し、その解説の仕方を書く	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる					1ウ		◇	72.6	72.1	11.2	10.2
4一	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(いひける)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる		1ア					◇	83.8	82.5	2.9	3.6
4二	原文の中の語句に対応する言葉を現代語で書かれた文章から抜き出す(いと)	古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることができるかどうかをみる		2イ					△	77.8	74.1	4.3	4.8
4三	現代語で書かれた「竹取物語」のどこがどのように工夫されているかについて、古典と比較して書く	文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる					1エ		△	54.7	50.0	19.7	20.7

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▼)下回っている

本市の概要

【領域】

「数と式」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

△全国平均より上回っている。

「関数」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「データの活用」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

➤ 結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明すること。

➤ 条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ること。

➤ グラフが直線で表されていることについて、事象に即して解釈すること。

➤ 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を箱ひげ図の箱に着目して説明すること

改善の方向

➤ 前提を変えた場合について、成り立つ事柄を予想してその予想が成り立つかどうかを調べたり、既に解決された問題の解決過程や結果を振り返って問題の前提と結論を関連付けて捉えたりする学習活動の充実。

➤ 一旦解決された問題やその解決過程を振り返り、問題の条件を見直したり、共通する条件や図形の性質を見いだしたりすることを通して、統合的・発展的に考察する学習活動の充実。

➤ 問題の中で理想化・単純化されているものを捉えながら、数学的に表現された結果を事象に即して解釈することができるような学習活動の充実。

➤ 日常生活や社会の事象を題材とした問題などについて、解決するために計画を立て、必要なデータを収集して分析し、データの分布の傾向を捉え、その結果を基に批判的に考察し判断するという一連の活動（PPDAC）を充実させること。

記号の意味

(△) 上回っている

↑

↕

↓

(▼) 下回っている

(◇) やや上回っている +3ポイント

← 全国平均正答率

(◆) やや下回っている -3ポイント

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校数学 学習指導要領の領域	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度 (令和元年度)	令和3年度	中学校数学 学習指導要領の領域	令和4年度	令和5年度
	A	B	A	B	A	B	A	B					
数と式	◆	◇	◇	◇	—	◇	◆	◇	◇	◇	数と式	◆	◇
図形	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	△	図形	△	△
関数	◇	◇	△	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	関数	◇	◇
資料の活用	◆	◇	△	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◆	データの活用	◇	◆

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) —(全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

【中学校 数学】 問題別調査結果

令和5年度

集計結果

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			札幌市(公立)	全国(公立)	
全体			◇	51.9	51.0
学習指導要領の領域	A 数と式	5	◇	64.1	63.0
	B 図形	3	△	36.8	33.2
	C 関数	4	◇	51.6	51.2
	D データの活用	3	◆	47.1	48.5
評価の観点	知識・技能	10	◇	56.9	55.7
	思考・判断・表現	5	◇	42.0	41.6
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	4	◇	48.0	45.3
	短答式	6	◇	62.9	62.6
	記述式	5	◇	42.0	41.6

記号の意味

△ 上回っている

◇ ほぼ同程度

◆ やや上回っている +3ポイント

◇ ほぼ同程度

△ やや下回っている -3ポイント

▽ 下回っている

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※「学習指導要領の領域」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				問題形式			正答率(%)		無解答率(%)			
			A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	選択式	短答式	記述式	札幌市(公立)	全国(公立)	札幌市(公立)	全国(公立)		
1	-5、0、3、4、7、9の中から自然数を全て選ぶ	自然数の意味を理解しているかどうかをみる	1(1) ア(ア)					○			△	52.5	46.1	0.1	0.1
2	12(x/4+y/6)を計算する	数と整式の乗法の計算ができるかどうかをみる	2(1) ア(ア)					○			◇	81.8	80.5	4.2	4.0
3	空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ	空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみる		1(2) ア(ア)				○			△	34.3	30.4	0.6	0.8
4	yがxに反比例し、比例定数が3のとき、xの値とそれに対応するyの値について、正しい記述を選ぶ	反比例の意味を理解しているかどうかをみる			1(1) イ(イ)			○			◇	45.1	42.8	0.5	0.5
5	女子50m自由形の記録の、最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数を求める	累積度数の意味を理解しているかどうかをみる				1(1) ア(ア)		○			◆	44.1	46.1	12.8	11.0
6(1)	はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができるかどうかをみる	1(1) ア(ア)					○			◆	88.8	88.9	2.3	2.4
6(2)	はじめの数にかける数が2、たす数が6ならば、計算結果はいつでも3の倍数になることの説明を完成する	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる	2(1) イ(イ)					○			◆	56.3	58.8	10.8	10.6
6(3)	はじめの数にかける数がいくつ、たす数がいくつであれば、計算結果はいつでも4の倍数になるかを説明する	結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することができるかどうかをみる	2(1) イ(イ)					○			◇	41.3	40.9	26.0	24.7
7(1)	1961年~1975年の四分位範囲を求める	四分位範囲の意味を理解しているかどうかをみる				2(1) ア(ア)		○			◆	64.3	65.7	6.4	5.6
7(2)	「2006年~2020年の黄葉日は、1991年~2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある」と主張することができる理由を、箱ひげ図の箱に着目して説明する	複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる				2(1) イ(ア)		○			◆	33.1	33.6	24.2	22.8
8(1)	晴天大学が駅前を通過した時間と新緑大学が駅前を通過した時間の差について、グラフのどの2点のx座標の差として表れるかを書く	与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる				2(1) ア(ア) イ(ア)		○			◇	57.9	57.5	9.4	8.6
8(2)	二人の選手のグラフが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを、事象に即して解釈することができるかどうかをみる				2(1) ア(イ)		○			◆	60.2	61.7	1.4	1.1
8(3)	グラフや式を用いて、新緑大学の選手が晴天大学の選手に追いつくのが、6区のスタート地点からおよそ何mの地点になるかを求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる				2(1) イ(イ)		○			◇	43.1	42.8	15.8	13.2
9(1)	2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角又は錯角が等しいことを示すことで証明する	ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる	2(1) イ(ア)					○			△	35.9	32.1	23.3	24.7
9(2)	二等辺三角形でない2つの合同な三角形のときに平行線がかけないことについて、二等辺三角形のときの証明の中から成り立たなくなる式を書く	条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなった理由を、証明を振り返って読み取ることができるかどうかをみる	2(2) ア(イ) イ(ア)					○			△	40.2	37.0	14.4	14.2

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (○)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

本市の概要

【領域】

「聞くこと」

△全国平均を上回っている。

「話すこと」

【やり取り】

【発表】

※札幌市全体の調査結果は国から提供されていない。

「読むこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

➤ 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ること。

➤ 日常的な話題について書かれた内容を読み、短い文章の概要を捉えること。

➤ 日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと。

改善の方向

➤ 自分の置かれた状況を把握し、何を聞き取ればよいかを理解した上で、関連する語句や表現に着目し、必要な情報を聞き取る言語活動の充実。

➤ 読む英文の題材に応じて、各段落の主な内容を捉えたり、時間の流れに沿ったあらすじを概要として捉えたりする言語活動の充実。

➤ 伝えたい内容を読み手に正しく伝えるために、語や文法事項等を理解して文章を書く指導の工夫。読み手に伝わるように意識しながら、自分の言いたいことに最もふさわしい表現形式を工夫して書く言語活動の充実。

記号の意味

(△) 上回っている

↑

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◆) やや下回っている -3ポイント

← 全国平均正答率

(▼) 下回っている

↓

* 「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。

中学校英語	平成31年度 (令和元年度)
学習指導要領の領域	
聞くこと	◇
話すこと (参考値)	
読むこと	◇
書くこと	◇

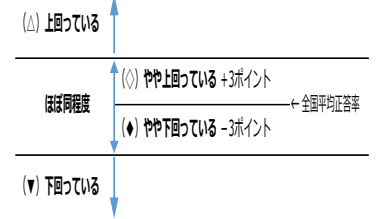
中学校英語	令和5年度
学習指導要領の領域	
聞くこと	△
読むこと	◇
話すこと [やり取り]	
話すこと [発表]	
書くこと	◇

△(上回っている) ◇(ほぼ同程度だがやや上回っている) - (全国平均と同じ) ◆(ほぼ同程度だがやや下回っている) ▼(下回っている)

集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)	
			札幌市(公立)	全国(公立)
	全体	17	◇ 48.1	45.6
学習指導要領の領域	(1) 聞くこと	6	△ 62.6	58.4
	(2) 読むこと	6	◇ 52.5	51.2
	(3) 話すこと [やり取り]	0		
	(4) 話すこと [発表]	0		
	(5) 書くこと	5	◇ 25.4	23.4
評価の観点	知識・技能	9	◇ 54.0	51.5
	思考・判断・表現	8	◇ 41.5	38.8
	主体的に学習に取り組む態度	0		
問題形式	選択式	12	◇ 57.6	54.8
	短答式	3	◇ 32.7	30.1
	記述式	2	◇ 14.5	13.5

記号の意味



※「ほぼ同程度」は、全国平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内

※「学習指導要領の領域」と「評価の観点」については、一つの問題が複数の区分に該当する場合があります。それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合があります。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					問題形式			正答率(%)		無解答率(%)		
			(1) 聞くこと	(2) 読むこと	(3) 話すこと [やり取り]	(4) 話すこと [発表]	(5) 書くこと	選択式	短答式	記述式	札幌市(公立)	全国(公立)	札幌市(公立)	全国(公立)	
1 (1)	ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○			△	82.6	79.0	0.1	0.1
1 (2)	道案内の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○			△	69.1	64.4	0.2	0.2
1 (3)	買物の場面における会話を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する	情報を正確に聞き取ることができるかどうかをみる	○					○			◇	52.5	49.8	0.2	0.2
2	忘れ物に関する情報を得るために自動音声案内を聞き、最も適切な番号を選択する	日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア					○			△	65.0	61.1	0.2	0.2
3	バーベキューパーティーについての説明を聞き、質問の答えとして最も適切なものを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ることができるかどうかをみる	ア					○			△	46.6	41.2	0.2	0.2
4	水問題についての話を聞き、話し手の最も伝えたい内容を選択する	社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるかどうかをみる	ウ					○			△	60.0	54.8	0.4	0.4
5 (1)	ある状況を描写する英文を読み、その内容を最も適切に表しているグラフを選択する	情報を正確に読み取ることができるかどうかをみる		○				○			◇	56.6	56.0	0.2	0.3
5 (2)	事実や考えが書かれた英文を読み、考えを表している英文を選択する	「事実・情報を伝える」と「考えや意図を伝える」という言語の働きを理解し、事実と考えを区別して読むことができるかどうかをみる		○				○			◇	66.0	64.5	0.2	0.3
6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる		ア				○			◇	37.9	35.9	0.2	0.3
7 (1)	図書館について書かれた英文を読み、文中の空所に入る適切な語句を選択する	文と文との関係を正確に読み取ることができるかどうかをみる		○				○			◇	61.0	59.8	0.3	0.3
7 (2)	図書館について書かれた英文を読み、その概要として最も適切なものを選択する	日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができるかどうかをみる		イ				○			◆	34.2	34.7	0.7	0.7
8 (1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する	社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることができるかどうかをみる		ウ				○			△	59.4	56.1	0.8	0.8
8 (2)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の意見に対する自分の考えとその理由を書く	社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書くことができるかどうかをみる					ウ	○			◇	20.4	19.5	33.1	29.3
9 (1) ①	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	未来表現 (be going to) の肯定文を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			◇	43.4	40.4	7.7	6.6
9 (1) ②	与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる	疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			◆	19.7	20.9	13.0	10.9
9 (2)	メールの英文を依頼する表現に書き換える	「相手の行動を促す」という言語の働きを理解し、依頼する表現を正確に書くことができるかどうかをみる					ア	○			△	35.1	29.0	26.8	24.5
10	学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを説明するまとまりのある文章を書く	日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる					イ	○			◇	8.6	7.4	25.9	21.4

(△)上回っている (◇)ほぼ同程度だがやや上回っている (一)全国平均と同じ (◆)ほぼ同程度だがやや下回っている (▽)下回っている

IV 児童生徒質問紙調査の結果と分析

1-(1) 全国と比較して顕著な項目 <小学校>

■全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	40.8	33.2	7.6	-2.2
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	90.9	86.3	4.6	1.3
24	読書は好きですか	74.9	71.8	3.1	-1.1
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	39.6	37.3	2.3	1.6
16	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	72.5	70.7	1.8	-1.9

※頻度等で回答する質問項目については、下記の「基準」以上を肯定的な回答とした。

質問 番号	質問項目	基準
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	30分
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	101冊
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	週1回

■全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
25	今住んでいる地域の行事に参加していますか	46.6	57.8	-11.2	5.0
49	国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか	65.2	71.1	-5.9	—
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	63.3	68.5	-5.2	-0.9
32	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	59.5	63.7	-4.2	-3.1

- 「22 あなたの家には、およそどれくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）」については、全国と比較して「101～200冊」「201～500冊」「500冊以上」と回答をした割合が7.6ポイント上回っている。
- 「29 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」については、全国と比較して「週1回以上」「週3回以上」「ほぼ毎日」と回答をした割合が4.6ポイント上回っている。
- 「10 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が5.2ポイント下回っている。
- 「25 今住んでいる地域の行事に参加していますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が11.2ポイント下回っている。昨年度と比較すると、5.0ポイント増加している。

1-(2) 全国と比較して顕著な項目 <中学校>

■全国と比較して肯定的な回答の割合が高いもの

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	42.6	32.7	9.9	1.1
24	読書は好きですか	70.6	66.0	4.6	-1.2
65	家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	23.8	22.9	0.9	—
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	29.0	28.4	0.6	0.5

※頻度等で回答する質問項目については、下記の「基準」以上を肯定的な回答とした。

質問 番号	質問項目	基準
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか	30分
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	101冊
65	家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	週1回程度

■全国と比較して肯定的な回答の割合が低いもの

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
25	学校の部活動に参加していますか	61.5	82.6	-21.1	—
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	24.5	38.0	-13.5	-2.7
38	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	59.8	69.1	-9.3	-1.1
30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	55.2	63.9	-8.7	—
39	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	67.3	74.9	-7.6	-3.5

- 「22 あなたの家には、およそどれくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）」については、全国と比較して「101～200冊」「201～500冊」「500冊以上」と回答をした割合が9.9ポイント上回っている。
- 「24 読書は好きですか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が4.6ポイント上回っている。
- 「65 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか」については、全国と比較して「週1回程度」「週3回以上」「ほぼ毎日」と回答をした割合が0.9ポイント上回っている。
- 「25 学校の部活動に参加していますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が21.1ポイント下回っている。
- 「29 今住んでいる地域の行事に参加していますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が13.5ポイント下回っている。昨年度と比較すると、2.7ポイント減少している。

2-(1) 人間尊重の教育に係る項目 <小学校>

■相互承認（自己承認、他者への承認、他者からの承認）の感度

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
4	自分には、よいところがあると思いますか	80.4	83.5	-3.1	4.6
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	86.9	89.8	-2.9	3.6
7	将来の夢や目標を持っていますか	78.0	81.5	-3.5	1.3
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	91.3	91.6	-0.3	2.6
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	63.3	68.5	-5.2	-0.9
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.7	85.3	-1.6	-1.0
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	74.1	76.5	-2.4	1.3
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	90.0	91.0	-1.0	—

■自治活動

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
26	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	76.8	76.8	0.0	—
36	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	80.5	81.8	-1.3	1.3
40	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	73.8	77.2	-3.4	5.3
41	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	73.0	75.7	-2.7	1.6

- 「4 自分には、よいところがあると思いますか」「5 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合がそれぞれ3.1ポイント、2.9ポイント下回っているが、昨年度と比較するとそれぞれ4.6ポイント、3.6ポイント増加している。
- 「10 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」「12 学校に行くのは楽しいと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合がそれぞれ5.2ポイント、1.6ポイント下回っている。昨年度と比較するとそれぞれ0.9ポイント、1.0ポイント減少している。
- 「26 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合はほぼ同程度である。
- 「40 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が3.4ポイント下回っているが、昨年度と比較すると、5.3ポイント増加している。

2-(2) 人間尊重の教育に係る項目 <中学校>

■相互承認（自己承認、他者への承認、他者からの承認）の感度

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
4	自分には、よいところがあると思いますか	78.3	80.0	-1.7	1.3
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	83.3	87.3	-4.0	-0.3
7	将来の夢や目標を持っていますか	64.2	66.3	-2.1	-0.4
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	85.4	88.1	-2.7	-0.5
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	61.0	66.4	-5.4	-0.8
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	78.9	81.8	-2.9	-1.8
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	74.5	77.6	-3.1	0.0
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	85.3	86.8	-1.5	—

■自治活動

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	55.2	63.9	-8.7	—
40	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	75.9	79.7	-3.8	0.5
44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	71.6	77.9	-6.3	-1.0
45	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	64.4	71.6	-7.2	-3.1

- 「4 自分には、よいところがあると思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が1.7ポイント下回っているが、昨年度と比較すると1.3ポイント増加している。
- 「5 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」「10 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合がそれぞれ4.0ポイント、5.4ポイント下回っている。昨年度と比較すると、それぞれ0.3ポイント、0.8ポイント減少している。
- 「40 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が3.8ポイント下回っているが、昨年度と比較すると、0.5ポイント増加している。
- 「44 あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」「45 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合がそれぞれ6.3ポイント、7.2ポイント下回っている。昨年度と比較すると、それぞれ1.0ポイント、3.1ポイント減少している。

3 - (1) ICT の活用に係る項目 <小学校>

■授業や授業外での活用状況

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	90.9	86.3	4.6	1.3
30	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	95.2	95.1	0.1	0.3
31	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	19.2	17.9	1.3	—

※頻度等で回答する質問項目については、下記の「基準」以上を肯定的な回答とした。

質問 番号	質問項目	基準
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	週1回
31	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	1時間

- 「29 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」「30 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ4.6ポイント、0.1ポイント上回っている。昨年度と比較するとそれぞれ1.3ポイント、0.3ポイント増加している。
- 「31 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）」については、全国と比較して「1時間以上」と回答をした割合が1.3ポイント上回っている。

3 - (2) ICT の活用に係る項目 <中学校>

■授業や授業外での活用状況

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
33	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	86.3	87.5	-1.2	7.4
34	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	91.6	93.3	-1.7	0.7
35	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	13.8	13.4	0.4	—

※頻度等で回答する質問項目については、下記の「基準」以上を肯定的な回答とした。

質問 番号	質問項目	基準
29	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	週1回
35	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	1時間

- 「33 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」「34 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ1.2ポイント、1.7ポイント下回っているが、昨年度と比較するとそれぞれ7.4ポイント、0.7ポイント増加している。
- 「35 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）」については、全国と比較して「1時間以上」と回答をした割合が0.4ポイント上回っている。

4－(1) 主体的・対話的で深い学びに係る項目 <小学校>

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	77.4	78.8	-1.4	1.2
34	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	71.5	74.4	-2.9	2.7
35	5年生までに受けた授業は、自分にあつた教え方、教材、学習時間などになっていましたか	79.9	82.9	-3.0	2.0
36	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	80.5	81.8	-1.3	1.3
37	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	74.4	77.4	-3.0	-1.5
38	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	80.8	81.9	-1.1	—
39	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	72.7	74.8	-2.1	1.0

- 「33 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「34 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」「35 5年生までに受けた授業は、自分にあつた教え方、教材、学習時間などになっていましたか」「36 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」「39 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ1.4ポイント、2.9ポイント、3.0ポイント、1.3ポイント、2.1ポイント下回っているが、昨年度と比較すると、それぞれ1.2ポイント、2.7ポイント、2.0ポイント、1.3ポイント、1.0ポイント増加している。
- 「37 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が3.0ポイント下回っている。昨年度と比較すると、1.5ポイント減少している。
- 「38 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が1.1ポイント下回っている。

4－(2) 主体的・対話的で深い学びに係る項目 <中学校>

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	令和4 年度と の差
		札幌市	全国 (公立)		
37	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	74.2	79.2	-5.0	-2.8
38	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	59.8	69.1	-9.3	-1.1
39	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	67.3	74.9	-7.6	-3.5
40	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	75.9	79.7	-3.8	0.5
41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	62.9	69.2	-6.3	-10.0
42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	64.5	69.9	-5.4	—
43	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	71.6	72.6	-1.0	-2.1

- 「40 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が3.8ポイント下回っているが、昨年度と比較すると、0.5ポイント増加している。
- 「42 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が5.4ポイント下回っている。
- 「37 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「38 1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」「39 1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」「41 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」「43 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ5.0ポイント、9.3ポイント、7.6ポイント、6.3ポイント、1.0ポイント下回っている。昨年度と比較すると、それぞれ2.8ポイント、1.1ポイント、3.5ポイント、10.0ポイント、2.1ポイント減少している。

5－(1) 英語に係る項目 <小学校>

質問番号	質問事項	肯定的な回答		全国との差	令和3年度との差
		札幌市	全国(公立)		
55	英語の勉強は好きですか	70.4	69.3	1.1	1.4
56	英語の勉強は大切だと思いますか	89.7	91.3	-1.6	—
57	積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	50.2	52.5	-2.3	—
58	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	47.9	46.5	1.4	2.8
59	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	30.1	29.5	0.6	—

※頻度等で回答する質問項目については、下記の「基準」以上を肯定的な回答とした。

質問番号	質問項目	基準
59	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	週1回程度

- 「55 英語の勉強は好きですか」「58 これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ1.1ポイント、1.4ポイント上回っている。令和3年度と比較すると、それぞれ1.4ポイント、2.8ポイント増加している。
- 「59 家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が0.6ポイント上回っている。
- 「56 英語の勉強は大切だと思いますか」「57 積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ1.6ポイント、2.3ポイント下回っている。

5 - (2) 英語に係る項目 <中学校>

質問 番号	質問事項	肯定的な回答		全国と の差	前回調 査との 差
		札幌市	全国(公立)		
59	英語の勉強は好きですか	50.4	51.9	-1.5	-3.9
60	英語の勉強は大切だと思いますか	84.1	88.0	-3.9	1.5
61	英語の授業の内容はよく分かりますか	59.8	63.9	-4.1	-5.3
62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	84.3	87.5	-3.2	1.4
63	積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	34.8	36.7	-1.9	-3.3
64	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会がありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	26.9	30.0	-3.1	-2.3
65	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	23.8	22.9	0.9	-
66	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	75.6	78.2	-2.6	-0.8
67	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	77.3	80.3	-3.0	-1.5
68	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	56.7	63.8	-7.1	0.7
69	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	71.2	78.7	-7.5	-7.8
70	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか	78.2	82.8	-4.6	2.6
71	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか	76.1	80.7	-4.6	3.0
72	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか	73.4	79.3	-5.9	4.8

※59と64の質問事項は令和3年度の調査と比較しており、それ以外の質問事項は平成31年度の調査と比較している。

- 「65 家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が0.9ポイント上回っている。
- 「71 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか」「72 1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ4.6ポイント、5.9ポイント下回っているが、平成31年度と比較すると、それぞれ3.0ポイント、4.8ポイント上昇している。
- 「61 英語の授業の内容はよく分かりますか」「69 1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか」については、全国と比較して肯定的な回答をした割合が、それぞれ4.1ポイント、7.5ポイント下回っている。平成31年度と比較すると、それぞれ5.3ポイント、7.8ポイント減少している。

6 児童質問紙調査結果一覧 <小学校>

令和5年度

質問 番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
1	朝食を毎日食べていますか	81.7	10.7	5.1	2.0						0.0	0.0	92.4	93.9	-1.5
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	37.7	43.0	16.2	3.1						0.0	0.0	80.7	81.0	-0.3
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	52.4	37.6	8.4	1.6						0.0	0.0	90.0	90.5	-0.5
4	自分には、よいところがあると思いますか	39.7	40.7	12.8	6.7						0.0	0.0	80.4	83.5	-3.1
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	44.2	42.7	9.6	3.5						0.0	0.1	86.9	89.8	-2.9
6	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	54.3	35.1	8.1	2.3						0.0	0.1	89.4	93.0	-3.6
7	将来の夢や目標を持っていますか	57.5	20.5	11.8	10.1						0.0	0.0	78.0	81.5	-3.5
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	46.1	45.2	7.3	1.3						0.0	0.1	91.3	91.6	-0.3
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	81.2	15.2	2.6	0.9						0.0	0.1	96.4	96.9	-0.5
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	29.7	33.6	23.5	13.1						0.0	0.0	63.3	68.5	-5.2
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	75.2	20.4	3.0	1.3						0.0	0.1	95.6	95.9	-0.3
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	47.6	36.1	10.6	5.6						0.0	0.1	83.7	85.3	-1.6
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	31.8	42.3	19.6	6.3						0.0	0.1	74.1	76.5	-2.4
14	友達関係に満足していますか	58.6	29.0	9.0	3.3						0.0	0.1	87.6	90.3	-2.7
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	48.7	41.3	8.9	1.1						0.0	0.1	90.0	91.0	-1.0
16	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	31.5	41.0	20.4	7.0						0.0	0.1	72.5	70.7	1.8
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	8.4	12.7	32.3	29.4	13.5	3.6				0.0	0.1	53.4	57.1	-3.7
18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	4.9	5.1	11.8	28.8	36.3	13.0				0.0	0.1	50.6	52.5	-1.9
19	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）	56.0	20.4	7.1	8.3	8.1					0.0	0.1	43.9	45.4	-1.5
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	9.3	11.6	18.7	22.5	14.7	23.1				0.0	0.1	39.6	37.3	2.3
21	休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか	2.5	10.3	15.9	24.2	46.9					0.1	0.1	28.7	32.9	-4.2
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く）	9.4	17.5	32.2	20.2	14.0	6.6				0.0	0.1	40.8	33.2	7.6
23	新聞を読んでいますか	4.5	7.9	12.6	74.9						0.0	0.2	25.0	26.6	-1.6
24	読書は好きですか	45.4	29.5	15.9	9.1						0.0	0.1	74.9	71.8	3.1
25	今住んでいる地域の行事に参加していますか	15.2	31.4	28.7	24.6						0.0	0.1	46.6	57.8	-11.2
26	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	34.0	42.8	16.8	6.4						0.0	0.1	76.8	76.8	0.0
27	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	40.4	29.6	17.9	11.9						0.0	0.1	70.0	72.5	-2.5
28	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいですか	44.9	31.2	14.6	9.2						0.0	0.1	76.1	78.1	-2.0
29	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	27.3	39.2	24.4	6.8	2.2					0.0	0.1	90.9	86.3	4.6
30	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	68.0	27.2	3.2	1.5						0.0	0.2	95.2	95.1	0.1

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
31	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	2.8	4.3	12.1	25.5	32.6	22.7				0.0	0.1	19.2	17.9	1.3
32	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	21.7	37.8	26.2	11.6	2.7					0.0	0.0	59.5	63.7	-4.2
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	29.5	47.9	18.6	3.9						0.0	0.1	77.4	78.8	-1.4
34	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	25.6	45.9	22.7	5.6						0.0	0.1	71.5	74.4	-2.9
35	5年生までに受けた授業は、自分にあつた教え方、教材、学習時間などになっていましたか	33.8	46.1	15.2	4.8						0.0	0.1	79.9	82.9	-3.0
36	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	37.5	43.0	14.9	3.7	0.8					0.0	0.1	80.5	81.8	-1.3
37	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	28.3	46.1	20.4	5.1						0.0	0.1	74.4	77.4	-3.0
38	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	37.2	43.6	14.8	4.3						0.0	0.1	80.8	81.9	-1.1
39	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	30.5	42.2	21.6	5.5						0.0	0.1	72.7	74.8	-2.1
40	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	29.8	44.0	19.9	6.2						0.0	0.1	73.8	77.2	-3.4
41	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	27.8	45.2	20.9	5.9						0.0	0.2	73.0	75.7	-2.7
42	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	41.1	39.6	14.8	4.4						0.0	0.1	80.7	83.6	-2.9
43	国語の勉強は好きですか	24.5	36.9	24.1	14.4						0.0	0.1	61.4	61.5	-0.1
44	国語の勉強は大切だと思いますか	73.1	21.6	3.4	1.8						0.0	0.1	94.7	94.2	0.5
45	国語の授業の内容はよく分かりますか	37.7	47.1	12.2	2.9						0.0	0.1	84.8	85.7	-0.9
46	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	65.0	27.2	5.5	2.1						0.0	0.1	92.2	92.8	-0.6
47	国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか	38.5	43.3	14.0	4.0						0.0	0.1	81.8	83.9	-2.1
48	国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか	28.7	44.3	21.7	5.2						0.0	0.1	73.0	76.8	-3.8
49	国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けていますか	24.8	40.4	25.9	8.8						0.0	0.1	65.2	71.1	-5.9
50	国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか	43.1	38.7	13.7	4.4						0.0	0.1	81.8	82.3	-0.5
51	算数の勉強は好きですか	33.8	23.9	20.6	21.5						0.0	0.1	57.7	61.4	-3.7
52	算数の勉強は大切だと思いますか	78.2	15.9	3.5	2.3						0.0	0.1	94.1	94.2	-0.1
53	算数の授業の内容はよく分かりますか	41.0	36.1	16.2	6.6						0.0	0.1	77.1	81.2	-4.1
54	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	74.9	18.1	4.4	2.5						0.0	0.1	93.0	93.3	-0.3
55	英語の勉強は好きですか	40.5	29.9	16.8	12.8						0.0	0.1	70.4	69.3	1.1
56	英語の勉強は大切だと思いますか	68.3	21.4	6.6	3.6						0.0	0.1	89.7	91.3	-1.6
57	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	26.6	23.6	28.6	21.0						0.0	0.1	50.2	52.5	-2.3
58	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）	29.3	18.6	19.2	32.8						0.0	0.1	47.9	46.5	1.4

質問 番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			札幌市	全国	
59	家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	6.6	7.9	15.6	9.8	10.9	49.1				0.0	0.1	30.1	29.5	0.6
70	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	79.3	16.9	2.3							0.0	1.4	79.3	80.7	-1.4
71	解答時間は十分でしたか（国語45分）	35.1	32.1	25.6	5.7						0.1	1.4	67.2	64.1	3.1
72	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	79.3	17.5	1.8							0.1	1.2	79.3	80.3	-1.0
73	解答時間は十分でしたか（算数45分）	69.5	17.7	9.2	2.4						0.0	1.2	87.2	84.5	2.7

7 生徒質問紙調査結果一覧 <中学校>

令和5年度

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					札幌市	全国	
1	朝食を毎日食べていますか	75.5	13.1	7.4	3.9						0.1	0.1	0.1	0.1	88.6	91.2	-2.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	34.2	41.9	18.6	5.1						0.1	0.1	0.1	0.1	76.1	78.0	-1.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	53.3	37.0	7.7	1.8						0.2	0.2	0.3	0.3	90.3	91.3	-1.0
4	自分には、よいところがあると思いますか	38.4	39.9	15.3	6.3						0.1	0.1	0.1	0.1	78.3	80.0	-1.7
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	35.0	48.3	12.7	3.8						0.2	0.2	0.2	0.2	83.3	87.3	-4.0
6	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	36.9	47.5	12.4	3.0						0.2	0.2	0.4	0.4	84.4	88.9	-4.5
7	将来の夢や目標を持っていますか	39.0	25.2	19.8	15.7						0.2	0.2	0.6	0.6	64.2	66.3	-2.1
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	34.7	50.7	12.3	2.1						0.2	0.2	0.6	0.6	85.4	88.1	-2.7
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	77.4	17.2	3.6	1.6						0.2	0.2	0.7	0.7	94.6	95.5	-0.9
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	27.4	33.6	25.4	13.4						0.2	0.2	0.7	0.7	61.0	66.4	-5.4
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	67.3	25.5	4.8	2.1						0.2	0.2	0.8	0.8	92.8	94.6	-1.8
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	39.5	39.4	13.9	7.0						0.2	0.2	0.8	0.8	78.9	81.8	-2.9
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	30.6	43.9	20.0	5.2						0.2	0.2	0.9	0.9	74.5	77.6	-3.1
14	友達関係に満足していますか	52.1	35.2	9.3	3.1						0.4	0.4	0.9	0.9	87.3	88.7	-1.4
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	38.9	46.4	12.7	1.5						0.4	0.4	1.1	1.1	85.3	86.8	-1.5
16	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	15.4	35.9	32.4	16.2						0.1	0.1	0.1	0.1	51.3	55.0	-3.7
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	9.2	22.6	32.3	17.8	10.3	7.7				0.1	0.1	0.2	0.2	64.1	65.8	-1.7
18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	7.0	11.6	20.5	25.0	21.3	14.3				0.1	0.1	0.4	0.4	64.1	65.3	-1.2
19	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む）	38.9	17.5	11.8	26.3	5.2					0.2	0.2	0.6	0.6	60.8	60.0	0.8
20	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）	6.1	8.7	14.2	21.0	14.6	35.2				0.2	0.2	0.6	0.6	29.0	28.4	0.6
21	休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか	1.4	4.3	7.7	17.0	69.5					0.2	0.2	0.7	0.7	13.4	18.5	-5.1
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（一般の雑誌、新聞、教科書は除く）	10.1	16.0	31.0	20.0	16.4	6.2				0.3	0.3	1.0	1.0	42.6	32.7	9.9
23	新聞を読んでいますか	3.1	5.4	10.6	80.3						0.5	0.5	1.3	1.3	19.1	19.3	-0.2
24	読書は好きですか	40.7	29.9	16.4	12.6						0.5	0.5	1.3	1.3	70.6	66.0	4.6
25	学校の部活動に参加していますか	46.0	15.0	0.5	38.0						0.5	0.5	1.3	1.3	61.5	82.6	-21.1
26	普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活動に参加していますか	14.2	23.8	13.5	5.7	2.6	39.6				0.6	0.6	1.4	1.4			
27	学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	7.1	40.1	12.7	0.9	0.5	37.9				0.8	0.8	1.6	1.6	59.9	77.2	-17.3
28	学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	7.0	30.7	15.9	1.9	0.5	43.2				0.8	0.8	1.6	1.6	55.5	70.1	-14.6

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	その他	無回答	肯定的な回答		差
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					札幌市	全国	
29	今住んでいる地域の行事に参加していますか	5.9	18.6	28.0	47.4						0.1	0.1	0.1	0.1	24.5	38.0	-13.5
30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	15.3	39.9	29.4	15.5						0.0	0.0	0.1	0.1	55.2	63.9	-8.7
31	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	33.3	28.4	21.1	17.2						0.1	0.1	0.2	0.2	61.7	66.8	-5.1
32	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	22.7	33.7	24.9	18.5						0.2	0.2	0.3	0.3	56.4	63.2	-6.8
33	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	17.5	35.0	33.8	11.0	2.5					0.1	0.1	0.1	0.1	86.3	87.5	-1.2
34	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	53.8	37.8	5.5	2.8						0.1	0.1	0.2	0.2	91.6	93.3	-1.7
35	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）	2.0	3.1	8.7	17.0	34.8	34.1				0.2	0.2	0.4	0.4	13.8	13.4	0.4
36	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	19.4	37.3	25.5	14.1	3.6					0.1	0.1	0.1	0.1	56.7	62.1	-5.4
37	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	26.5	47.7	20.8	4.9						0.1	0.1	0.2	0.2	74.2	79.2	-5.0
38	1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	18.0	41.8	31.4	8.7						0.1	0.1	0.3	0.3	59.8	69.1	-9.3
39	1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	17.8	49.5	25.0	7.5						0.2	0.2	0.4	0.4	67.3	74.9	-7.6
40	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	30.4	45.5	16.5	5.6	1.8					0.2	0.2	0.5	0.5	75.9	79.7	-3.8
41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	19.0	43.9	29.1	7.7						0.2	0.2	0.6	0.6	62.9	69.2	-6.3
42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか	21.2	43.3	27.5	7.7						0.3	0.3	0.7	0.7	64.5	69.9	-5.4
43	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	30.9	40.7	21.2	7.0						0.1	0.1	0.2	0.2	71.6	72.6	-1.0
44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	23.1	48.5	21.7	6.5						0.1	0.1	0.2	0.2	71.6	77.9	-6.3
45	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	21.0	43.4	27.1	8.3						0.2	0.2	0.4	0.4	64.4	71.6	-7.2
46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	38.7	43.9	12.9	4.3						0.2	0.2	0.4	0.4	82.6	86.3	-3.7
47	国語の勉強は好きですか	24.1	35.5	26.1	14.2						0.1	0.1	0.2	0.2	59.6	61.4	-1.8
48	国語の勉強は大切だと思いますか	56.9	33.8	6.2	3.1						0.1	0.1	0.2	0.2	90.7	92.4	-1.7
49	国語の授業の内容はよくわかりますか	29.0	48.8	17.3	4.9						0.1	0.1	0.3	0.3	77.8	80.0	-2.2
50	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	48.9	37.3	9.8	3.8						0.1	0.1	0.3	0.3	86.2	88.7	-2.5
51	行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いていますか	21.9	39.8	27.6	10.5						0.2	0.2	0.4	0.4	61.7	67.2	-5.5
52	国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立つて効果的な話し方を工夫していますか	16.4	44.3	31.0	8.1						0.2	0.2	0.5	0.5	60.7	65.9	-5.2
53	国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか	17.8	41.9	30.8	9.2						0.3	0.3	0.6	0.6	59.7	63.9	-4.2
54	国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえていますか	27.4	46.2	19.6	6.1						0.6	0.6	1.0	1.0	73.6	77.2	-3.6
55	数学の勉強は好きですか	28.9	25.9	23.1	22.0						0.1	0.1	0.2	0.2	54.8	56.7	-1.9
56	数学の勉強は大切だと思いますか	44.6	36.5	12.8	6.0						0.1	0.1	0.2	0.2	81.1	85.0	-3.9
57	数学の授業の内容はよくわかりますか	32.3	38.0	20.1	9.4						0.1	0.1	0.3	0.3	70.3	73.3	-3.0

質問番号	質問事項	選 択 肢									その他	無回答	その他	無回答	肯定的な回答		差	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					札幌市	全国		
58	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	33.9	36.5	20.0	9.5						0.1	0.1	0.4	0.4	70.4	75.8	-5.4	
59	英語の勉強は好きですか	25.5	24.9	24.1	25.4						0.1	0.1	0.2	0.2	50.4	51.9	-1.5	
60	英語の勉強は大切だと思いますか	56.5	27.6	10.1	5.8						0.1	0.1	0.2	0.2	84.1	88.0	-3.9	
61	英語の授業の内容はよくわかりますか	25.5	34.3	25.0	15.1						0.2	0.2	0.3	0.3	59.8	63.9	-4.1	
62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	57.8	26.5	9.7	5.8						0.2	0.2	0.3	0.3	84.3	87.5	-3.2	
63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか	15.5	19.3	30.7	34.2						0.3	0.3	0.5	0.5	34.8	36.7	-1.9	
64	これまで、学校の授業やその他の学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど）	11.3	15.6	24.1	48.3						0.7	0.7	1.2	1.2	26.9	30.0	-3.1	
65	家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を読み取り英語を話す練習をしたりしていますか	3.5	5.8	14.5	10.5	13.3	50.9					0.7	0.7	1.5	1.5	23.8	22.9	0.9
66	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	30.0	45.6	16.8	6.6							0.9	0.9	2.2	2.2	75.6	78.2	-2.6
67	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか	31.8	45.5	15.8	6.0							1.0	1.0	2.3	2.3	77.3	80.3	-3.0
68	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	22.4	34.3	28.6	13.6							1.0	1.0	2.4	2.4	56.7	63.8	-7.1
69	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか	37.7	33.5	17.6	10.2							1.0	1.0	2.4	2.4	71.2	78.7	-7.5
70	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか	37.2	41.0	14.4	6.3							1.1	1.1	2.5	2.5	78.2	82.8	-4.6
71	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか	36.3	39.8	15.8	6.9							1.1	1.1	2.5	2.5	76.1	80.7	-4.6
72	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか	30.9	42.5	17.9	7.5							1.2	1.2	2.6	2.6	73.4	79.3	-5.9
(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	73.7	19.8	3.2								3.2	3.2	4.6	4.6	73.7	74.3	-0.6
(国2)	解答時間は十分でしたか（国語）	43.3	37.5	14.2	1.7							3.3	3.3	4.7	4.7	80.8	75.3	5.5
(数1)	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	54.6	38.7	5.1								1.6	1.6	2.7	2.7	54.6	57.1	-2.5
(数2)	解答時間は十分でしたか（数学）	49.9	30.8	14.6	3.0							0.0	1.6	0.0	2.7	80.7	75.0	5.7
(英1)	今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか	21.9	61.2	15.4								0.0	1.6	0.0	2.1	21.9	22.2	-0.3
(英2)	解答時間は十分でしたか（英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」）	33.1	40.1	21.6	3.5							0.0	1.7	0.0	2.2	73.2	68.6	4.6
(話1)	今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか	5.5	37.4	40.4	16.7							0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	45.2	-2.3
(話2)	解答時間は十分でしたか（英語「話すこと」）	15.4	30.0	37.6	17.0							0.0	0.0	0.0	0.0	45.4	45.5	-0.1

8 児童生徒質問紙調査に係る頻度等を問う質問項目における肯定的な回答とする基準

質問番号		質問項目	基準
小	中		
17	17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	1時間以上
18	18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	1時間以上
19	19	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(インターネットを通じて教わっている場合も含む)	教わっている
20	20	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	30分以上
21	21	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館(それぞれ電子図書館を含む)にどれくらい行きますか	月に1~3回程度以上
22	22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(〔一般の〕雑誌、新聞、教科書は除く)	101冊以上
23	23	新聞を読んでいますか	月に1~3回程度以上
—	25	学校の部活動に参加していますか	参加している
—	27	学校の部活動で、普段(月曜日から金曜日)活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	1時間以上
—	28	学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	1時間以上
29	33	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	週1回以上
31	35	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)	1時間以上
59	65	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	週1回程度以上

9 児童生徒質問紙項目一覧

		令和5年度		令和4年度		令和3年度	
質問番号		質問項目		質問番号		質問項目	
小	中	小	中	小	中	小	中
1	1	1	1	R5に同じ	1	1	R5に同じ
2	2	2	2	R5に同じ	2	2	R5に同じ
3	3	3	3	R5に同じ	3	3	R5に同じ
4	4	7	7	R5に同じ	7	7	R5に同じ
5	5	8	8	R5に同じ	-	-	
6	6	-	-		-	-	
7	7	9	9	R5に同じ	7	7	R5に同じ
8	8	12	12	R5に同じ	10	10	R5に同じ
9	9	13	13	R5に同じ	11	11	R5に同じ
10	10	14	14	R5に同じ	-	-	
11	11	15	15	R5に同じ	12	12	R5に同じ
12	12	16	16	R5に同じ	13	13	R5に同じ
13	13	17	17	R5に同じ	15	15	R5に同じ
14	14	-	-		-	-	
15	15	-	-		-	-	
16	16	20	20	R5に同じ	17	17	R5に同じ
17	17	21	21	R5に同じ	18	18	R5に同じ
18	18	22	22	R5に同じ	19	19	R5に同じ
19	19	-	-		20	20	R5に同じ
20	20	23	23	R5に同じ	23	23	R5に同じ
21	21	-	-		-	-	
22	22	-	-	R5に同じ	-	-	R5に同じ
23	23	22	22	R5に同じ	25	25	R5に同じ
24	24	23	23	R5に同じ	20	20	R5に同じ
-	25	-	-		-	-	
-	26	-	-		-	-	

令和5年度		令和4年度		令和3年度	
質問番号	質問項目	質問番号	質問項目	質問番号	質問項目
小	中	小	中	小	中
-	27				
	学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。 ①3時間以上／②2時間以上、3時間より少ない／③1時間以上、2時間より少ない／④30分以上、1時間より少ない／⑤30分より少ない／⑥全くしない				
-	28				
	学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか。 ①4時間以上／②3時間以上、4時間より少ない／③2時間以上、3時間より少ない／④1時間以上、2時間より少ない／⑤1時間より少ない／⑥全くしない				
25	29	29	29	24	24
	今住んでいる地域の行事に参加していますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
26	30	30	30	25	25
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。 ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない
27	31	-	-	-	-
	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたくなりたいと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない				
28	32	-	-	-	-
	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない				
29	33	32	32	26	26
	5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使いましたか ①ほぼ毎日／②週1回以上／③月1回以上／④月1回未満		5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか ①ほぼ毎日／②週1回以上／③月1回以上／④月1回未満		5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使いましたか ①ほぼ毎日／②週1回以上／③月1回以上／④月1回未満
30	34	36	36	28	28
	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか ①役に立つと思う／②どちらかといえば、役に立つと思う／③どちらかといえば、役に立たないと思う／④役に立たないと思う		学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか ①役に立つと思う／②どちらかといえば、役に立つと思う／③どちらかといえば、役に立たないと思う／④役に立たないと思う		学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか ①役に立つと思う／②どちらかといえば、役に立つと思う／③どちらかといえば、役に立たないと思う／④役に立たないと思う
31	35	37	37	29	29
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く） ①3時間以上／②2時間以上、3時間より少ない／③1時間以上、2時間より少ない／④30分以上、1時間より少ない／⑤30分より少ない／⑥全く使っていない		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか ①3時間以上／②2時間以上、3時間より少ない／③1時間以上、2時間より少ない／④30分以上、1時間より少ない／⑤30分より少ない／⑥全く使っていない／⑦スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない		普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか ①3時間以上／②2時間以上、3時間より少ない／③1時間以上、2時間より少ない／④30分以上、1時間より少ない／⑤30分より少ない／⑥全く使っていない／⑦スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を持っていない
32	36	38	38	32	32
	5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか ①発表していた／②どちらかといえば、発表していた／③どちらかといえば、発表していなかった／④発表していなかった／⑤考えを発表する機会ではなかった		R5に同じ		R5に同じ
33	37	39	39	33	33
	5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
34	38	40	40	-	-
	5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		
35	39	42	42	35	35
	5年生までに〔1、2年生のときに〕受けた授業は、自分にあつた教え方、教材、学習時間などになっていましたか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
36	40	43	43	37	37
	学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない／⑤学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を行っていない		R5に同じ		R5に同じ
37	41	44	44	38	38
	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
38	42	-	-	-	-
	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない				
39	43	45	45	39	39
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
40	44	46	46	40	40
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会〔学級活動〕で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
41	45	47	47	41	41
	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ
42	46	48	48	42	42
	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない		R5に同じ		R5に同じ

		令和5年度		令和4年度		令和3年度		
質問番号	質問項目		質問番号	質問項目	質問番号	質問項目		
	小	中					小	中
43	47	国語の勉強は好きですか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	49	49	R5に同じ	43	43	R5に同じ
44	48	国語の勉強は大切だと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	50	50	R5に同じ	44	44	R5に同じ
45	49	国語の授業の内容はよく分かりますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	51	51	R5に同じ	45	45	R5に同じ
46	50	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	52	52	R5に同じ	46	46	R5に同じ
47	-	国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
48	-	国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか ①当てはまる／②どちらかといえ、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
49	-	国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見つけていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
50	-	国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	51	行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	52	国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫していますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	53	国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	54	国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえていますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
51	55	算数〔数学〕の勉強は好きですか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	53	53	R5に同じ	52	52	R5に同じ
52	56	算数〔数学〕の勉強は大切だと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	54	54	R5に同じ	53	53	R5に同じ
53	57	算数〔数学〕の授業の内容はよく分かりますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	55	55	R5に同じ	54	54	R5に同じ
54	58	算数〔数学〕の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	56	56	R5に同じ	55	55	R5に同じ
55	59	英語の勉強は好きですか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		61	61	R3に同じ
56	60	英語の勉強は大切だと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	61	英語の授業の内容はよく分かりますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
57	63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか。 ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
58	-	これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど） ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		63	-	R5に同じ
-	64	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど） ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	63	R5に同じ
59	65	家庭学習の課題（宿題）として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を開いたり英語を話す練習をしたりしていますか。 ①ほぼ毎日／②週3回以上／③週1回程度／④月1回程度／⑤月1回未満／⑥行っていない	-	-		-	-	
-	66	1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	
-	67	1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか ①当てはまる／②どちらかといえば、当てはまる／③どちらかといえば、当てはまらない／④当てはまらない	-	-		-	-	

		令和5年度		令和4年度		令和3年度			
質問番号	質問項目	質問番号		質問項目		質問番号		質問項目	
		小	中	小	中	小	中	小	中
- 68	1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-	-	-	-	-
- 69	1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-	-	-	-	-
- 70	1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-	-	-	-	-
- 71	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-	-	-	-	-
- 72	1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめた自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか ①当てはまる/②どちらかといえば、当てはまる/③どちらかといえば、当てはまらない/④当てはまらない	-	-	-	-	-	-	-	-
国1 国1	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した/②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた/③書く問題は全く解答しなかった	国1	国1	R5に同じ	51	51	R5に同じ		
国2 国2	解答時間は十分でしたか(国語) ①時間が余った/②ちょうどよかった/③やや足りなかった/④全く足りなかった	国2	国2	R5に同じ	68	68	R5に同じ		
算1 -	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した/②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた/③書く問題は全く解答しなかった	算1	-	R5に同じ	60	-	R5に同じ		
- 数1	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ①全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した/②書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた/③書く問題は全く解答しなかった	-	数1	R5に同じ	-	60	R5に同じ		
算2 数2	解答時間は十分でしたか(数学) ①時間が余った/②ちょうどよかった/③やや足りなかった/④全く足りなかった	算2	数2	R5に同じ	69	69	R5に同じ		
- 英1	今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか ①書く内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ/②書く内容は思い浮かんだが、その内容を表現する英語が思い浮かばなかった/③書く内容が思い浮かばなかった	-	-	-	-	-	-	-	-
- 英2	解答時間は十分でしたか(英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」) ①時間が余った/②ちょうどよかった/③やや足りなかった/④全く足りなかった	-	-	-	-	-	-	-	-
- 話1	今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか ①聞いたことを理解し、話す内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ/②聞いたことを理解し、話す内容は思い浮かんだが、その内容を表現する英語が思い浮かばなかった/③聞いたことは理解したが、話す内容が思い浮かばなかった/④聞いたことを理解できなかった	-	-	-	-	-	-	-	-
- 話2	解答時間は十分でしたか(英語「話すこと」) ①時間が余った/②ちょうどよかった/③やや足りなかった/④全く足りなかった	-	-	-	-	-	-	-	-